

地域マスメディアの逆襲

～ 地域活性の視点から
未来を考える ～

公開
講座

2013年

6月2日(日) 15:00 開始

事業創造大学院大学 10階大講義室

新潟の活性化のためにマスメディアが『できること、やるべきこと』とは。

新潟県は、「食・温泉・自然」と優位性の高い観光コンテンツを多く保有しているにもかかわらず、情報が全国に広く行きわたっていないため、保有する観光コンテンツを生かしていません。全国的に人口の減少が進む中、新潟県が元気のある街づくりを進めるには、交流人口を増やし、経済活性化を進めていくことが求められます。旧来より新潟県民は自己アピールが苦手と言われていますが、苦手を克服し、広く新潟を告知するには、地域マスメディアの持つ役割は大変に重要です。「新・新潟学講座」は、新潟県のマスメディアの代表に集まっていただき、新潟の活性化のために「できること、やるべきこと」を徹底的に討論します。

ファシリテーター



事業創造大学院大学 信田 和宏 教授

早稲田大学第一商学部、スタンフォード大学大学院 (株)電通入社後、営業部長～(株)電通ヨーロッパ、(株)電通アジア社長などを歴任。前東京経済大学大学院客員教授 マーケティング、広告、ブランド戦略などの幅広い知識と経験を有する。近年は、地域再生で広く活躍。H23年「いなかおこし」N T T出版より発売

パネリスト



雑誌 株式会社ビーエイ 代表取締役社長 加藤 博敏 氏

福島県出身。新潟県にて起業し、1985年(株)ビーエイとして求人広告事業を手掛ける。2000年に東証マザーズ上場。地方の活性化を雇用の面で支えるのがミッション。フリーペーパーJOBPOSTおよびWebサイト『JOBPOST』の発行・運営を行い、スマートフォン・モバイルに特化した全国版モバイル求人サイト『jobee』はiphone, android アプリ人気ランキングで全国トップクラス。東日本大震災への復興支援で数々のプロジェクトを展開。



新聞 株式会社新潟日報社 論説編集委員室長 鈴木 聖二 氏

1954年石川県金沢市生まれ。1976年中央大学法学部卒。同年新潟日報社入社。本社、長岡、東京支社、糸魚川、巻支局などに勤務。報道部デスク、情報文化部長、編集委員などを経て、2013年より現職。



T V 株式会社新潟放送 報道制作局専門局長 南 加乃子 氏

新潟市生まれ、中央大学法学部政治学科卒。ラジオ制作、報道、テレビ制作を経て現在テレビ番組プロデューサー。昨年度、社の60周年特番として全国ネット「生命のチカラ 日本の天然杉 佐渡・忘れられた森の物語」をはじめ「SADO GOLDEN ROAD ～世界を巡った佐渡小判～」など計7本を担当。また「生きものがたり」でJNNネットワーク協議会賞定時番組活動で奨励賞を受賞。



雑誌 株式会社ニューズ・ライン 代表取締役社長 若林 修一 氏

1961年新潟市生まれ。新潟大学商業短期大学部卒 (株)ネットジャパン営業部長(株)ニューズ・ライン常務取締役を歴任後、2005年代表取締役社長に就任。新潟県、群馬県で月刊新潟 Komachi、WEEK!、Komachi Wedding、ハウジング Komachi SUITO(粋人)、くるまる等の出版、Komachi-WEB等のインターネットサービスを提供。

地元新潟のマスメディア4社による
パネルディスカッション

【日時】2013年6月2日(日)

15:00～16:30 / 受付 14:30～

【会場】事業創造大学院大学 10階大講義室

新潟県新潟市中央区米山3丁目1-46

【定員】100名様(先着優先)

【料金】1,000円

(同窓会会員及び関係者は無料優待)

※お申し込みは裏面「参加申込書」にて。

主催 JIGYO 事業創造大学院大学同窓会

共催 異業種交流会 新潟みなもと

後援 新潟市

JIGYO 事業創造大学院大学

第4回 新・新潟学講座 参加申込書



開催日 **2013年6月2日(日)** 受付 14:30 ~ 開始 15:00 ~

プログラム

● パネルディスカッション 60分

テーマ **地域マスメディアの逆襲**
 ~ 地域活性の視点から未来を考える ~

*ファシリテーター **信田 和宏 教授** (事業創造大学院大学)

*パネリスト (地元マスメディア各社) <50音順>

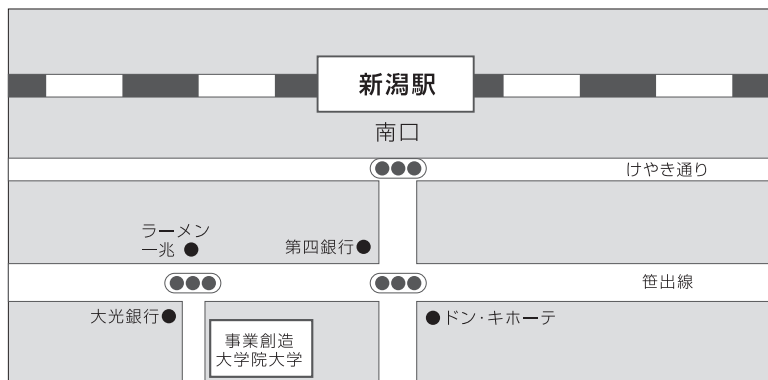
- 雑誌 **加藤 博敏 氏** (株ピーエイ 代表取締役社長)
- 新聞 **鈴木 聖二 氏** (株新潟日報社 論説編集委員室長)
- T V **南 加乃子 氏** (株新潟放送 報道制作局専門局次長)
- 雑誌 **若林 修一 氏** (株ニュース・ライン 代表取締役社長)

● 質疑応答 30分

■お申込みは必要事項をご記入のうえ、**メール**または**FAX**、<http://atnd.org/event/4jigyo>から

定員 **100名** (先着順) FAX **025-255-1251** メールアドレス jigyosozodosokai@gmail.com

お名前			参加区分	同窓会・修了生・在校生 一般参加・その他 ()
ご住所	〒 -			
TEL			FAX	
E-mail	@			
新・新潟学講座は何から知りましたか? 事業創造大学院大学関係者 新潟みなもと関係者 インターネット 新聞 チラシ ポスター その他 ()				
懇親会	新潟学講座終了後、別会場にてパネリストを囲んだ懇親会も開催。 詳しくは http://atnd.org/event/4jigyo		参加する ・ 参加しない	



※講座参加料金 1,000円は当日会場入り口受付にてお願いします。
 ※懇親会でご参加の方へ、会場・時間などは改めてご連絡いたします。
 ※ご記入いただいた情報は、本講座開催のみに使用するもので適正に取り扱いいたします。

■会場：事業創造大学院大学 10階大講義室
 新潟県新潟市中央区米山3-1-46 TEL：025-255-1250

■新潟駅の南口を出て徒歩5分

■会場周辺の駐車場について

新潟駅南には多数の駐車場が御座います。
 ※駐車料金は参加者負担でお願いいたします。